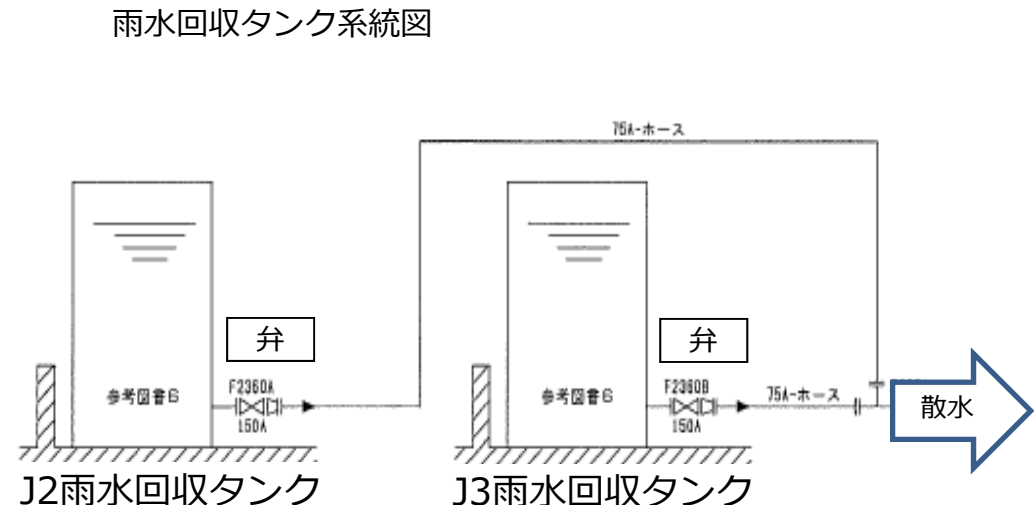


福島第一原子力発電所 J3雨水回収タンクの水位低下について

【概要】

- 本日（5月17日）午後1時00分、各タンクエリアの堰内に溜まった雨水を回収するための各タンクの水位を確認していた当社社員が、J3雨水回収タンクの水位について、5月14日～5月17日の期間低下していることを確認しました。
- J3雨水回収タンクについては、J5, J7, J8タンクエリアの堰内雨水を受入れており、前回（5月12日）の散水以降、配管の弁操作は実施しておらず、当該タンクの水位が低下した原因については現時点で不明であり、今後調査を実施してまいります。
- また、J2雨水回収タンクの内包水については、散水基準を満足していることを確認したうえで5月14日に構内散水を実施しておりますが、J3タンクからの漏えいが確認されていないことおよび、J2雨水回収タンクと配管が連結されていることから、J2雨水回収タンクからの散水時に分析前のJ3雨水回収タンクの雨水が混入した状態で散水された可能性があるかと推定しております。今後、J3雨水回収タンク内の内包水の分析を速やかに進めるとともに、引き続き、傾向を監視してまいります。
- なお、前回（3月8日、18日）のJ5、J7、J8タンクの堰内雨水の分析結果は、散水基準を満足していることを確認しております。
- また、14日の散水以降、構内の放射線モニタ等に有意な変動がないことを確認しております。今後、漏えいの原因を調査し、必要な対策を講じてまいります。



J 2 雨水回収タンク (青線)

J 3 雨水回収タンク (赤線)

